

令和4年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

ひまわり学級

| 教科 | 指導上の課題の分析 | 授業改善の具体的な方策 | 評価（成果と課題） |
|----------|--|---|-----------|
| 国語 算数 | ○学習の定着については、個人差がある。 | ○指導内容の理解については、個別の困難さがあるので、確実に定着できるように繰り返し学習していく。 | |
| 日常 | ○整理整頓や、食事については、学年の実態においても個人の差が大きい。 | ○個別指導計画に基づき、家庭と連携しながら、日常生活の動作を身に付けられるようにしていく。 | |
| 体育 | ○着替えや運動に対して、意欲的な児童とそうではない児童に分かれてしまう。 | ○児童同士が一緒に活動する楽しさを体感し、十分に体を動かす時間を確保する。学級全体や実態別グループ等、様々な学習形態で運動の目的を身に付けさせる。 | |
| 道徳 | ○当該学年の資料から精選して指導しているが、資料の理解について個人の差が大きい。 | ○学年の実態や個人の実態に合わせて、児童が興味・関心を示しやすい内容を選び、継続的に指導していく。 | |

| | | | |
|----------------|--------------------------------|--|--|
| 生活 | ○自然や動植物に対する抵抗感が全体的に強い傾向がある。 | ○当該学年の活動や交流学級との活動で、校外での活動を通して、自然や動植物を大切にしようとする態度を育む。 | |
| 総合 | ○興味をもってタブレット端末の操作をする児童が多い。 | ○初歩的なプログラミング操作やパワーポイント等で使うことで、生活の幅を広げ、広い視野や社会に適応する力を身に付けさせる。 | |
| 生活 単元 学習 | ○空間認知力や主体的なコミュニケーション力に大きな差がある。 | ○スウェーデン刺繍を主とした手指活動や、ルールを守って遊ぶ活動、コミュニケーション能力に必要な「見る」「聞く」「話す」力を高める学習活動を設定していく。 | |